

特別企画：2018年の「周年企業」と「長寿企業」の実態調査（九州・沖縄地区）

2018年に「100周年」は113社

～「50周年」は2590社、「長寿」企業は2698社に～

はじめに

2018年は明治維新から数えて150年を迎える節目の年。NHK大河ドラマが西郷隆盛の生涯を描く「西郷（せご）どん」に決まったこともあり、とりわけ鹿児島県内では観光客増大への期待が膨らんでいる。金融業界では、佐賀共栄銀行（佐賀市）と南日本銀行（鹿児島市）が、高知・山口両県の地銀や信用金庫と「薩長土肥包括連携協定」を締結するなどの動きも見られている。

企業にとって、創業（創立）記念は自社ブランド向上や販売促進の機会となり得る。また、当該企業にとってだけでなく、ギフトやノベルティー（記念品）関連企業、パーティーやイベント会場を提供する飲食店やホテルなどにも、大きなビジネスチャンスをもたらしている。

帝国データバンク福岡支店では、企業概要データベース「COSMOS 2」（約147万社収録）から、九州・沖縄地区（以下、九州）に本社を置き、2018年に創業から10年刻み（ただし、200年以降は50年刻み）の節目を迎える企業（個人経営、特殊法人を含み、宗教法人を除く）を抽出し、「周年企業」として集計。また、2018年に100周年を迎える企業を含めた創業100年以上の企業を抽出し、「長寿企業」として集計した。

なお、同様の調査は2017年1月に続いて8回目。

調査結果（要旨）

1. 2018年に節目となる「周年」を迎える企業は1万5776社。「40周年」が2893社（構成比18.3%）で最多。「100周年」は113社（同0.7%）
2. 「周年」企業を業種別にみると、「建設業」が4946社（構成比31.4%）で最多。業歴が浅くなるごとに「製造業」「小売業」は構成比が減少、「サービス業」では構成比が増加する傾向がある
3. 「長寿」企業は2698社。「明治時代」の創業が1645社（構成比61.0%）で最多
4. 「長寿」企業を業種別にみると、「製造業」と「小売業」が計1389社（構成比51.5%）で半数を超えた。地域別では「福岡県」が792社（構成比29.4%）で最多

1. 2018年の「周年」企業

(1) 創業時期別構成

九州で2018年に節目となる「周年」を迎える企業は1万5776社にのぼることが判明した。10年刻みでの内訳をみると、「40周年」が2893社（構成比18.3%）で最多。「30周年」が2813社（同17.8%）、「50周年」が2590社（同16.4%）が続いた。

「100周年」は113社（同0.7%）で、前年（73社）から5割以上増加。「150周年」は42社（同0.3%）で、前年（6社）の7倍と大きく増加した。

■ 2018年に「周年」を迎える企業数（地域別）

周年	創業・設立年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
10	2008年 [平成20年]	774	133	141	241	227	204	208	345	2,273
20	1998年 [平成10年]	867	147	183	258	251	189	190	307	2,392
30	1988年 [昭和63年]	870	198	264	337	253	251	306	334	2,813
40	1978年 [昭和53年]	919	185	276	354	259	315	367	218	2,893
50	1968年 [昭和43年]	878	173	256	323	212	249	269	230	2,590
60	1958年 [昭和33年]	329	79	126	135	90	92	113	44	1,008
70	1948年 [昭和23年]	359	96	162	168	130	96	141	40	1,192
80	1938年 [昭和13年]	54	16	19	18	18	10	17	3	155
90	1928年 [昭和3年]	74	19	21	17	27	22	21	1	202
100	1918年 [大正7年]	42	17	9	12	12	14	5	2	113
110	1908年 [明治41年]	10	8	5	6	5	1	3	1	39
120	1898年 [明治31年]	9	1	3	5	2	3		1	24
130	1888年 [明治21年]	4	2	4	3		1	1		15
140	1878年 [明治11年]	1	1		9	1		1		13
150	1868年 [慶応4/明治元年]	15	7	5	4	7	2	2		42
160	1858年 [安政5年]	2						1		3
170	1848年 [弘化5/嘉永元年]	2				1			2	5
180	1838年 [天保9年]		1							1
190	1828年 [文政11年]			1						1
200	1818年 [文化15/文政元年]		2							2
合計		5,209	1,085	1,475	1,890	1,495	1,449	1,645	1,528	15,776

(200周年までは10年刻み、それ以降は50年刻みで抽出)

地域別では、佐賀県で「30周年」が、沖縄県で「10周年」がそれぞれ最多となったが、その他6県は「40周年」が最多だった。

「周年」を迎える主な企業は右表のとおり。このうち上場企業は、農薬類の製造を手がけるサンケイ化学(株)（鹿児島市、100周年）や、(株)琉球銀行（那覇市、70周年）など5社だった。非上場企業では、明太子メーカーとして知られる(株)ふくや（福岡市、70周年）のほか、スーパー・ディスカウント・ドラッグストア経営などの流通業者も目立った。

■ 2018年に「100周年」を迎える主な企業

商号	所在地	主業名
佐藤(株)	福岡市	室内装飾繊維品卸
(株)アキラ水産	福岡市	生鮮魚介卸
(株)中野建設	佐賀市	土木建築工事
熊本酸素(株)	熊本市	金属加工機械卸
宮崎信用金庫	宮崎市	信用金庫
サンケイ化学(株)	鹿児島市	農薬製造

■ 2018年に「周年」を迎える主な企業

周年	商号	所在地	主業名
200	伊之助製麺(株)	佐賀県神埼市	めん類製造
170	瑞穂酒造(株)	那覇市	蒸留酒・混成酒製造
150	岩崎建設(株)	福岡市	土木建築工事
150	濱田酒造(株)	鹿児島県いちき串木野市	蒸留酒・混成酒製造
140	リパテーブ製薬(株)	熊本市	医薬品製剤製造
120	濱田重工(株)	北九州市	鉄鋼関連事業
110	(株)中山鉄工所	佐賀県武雄市	建設・鉱山機械製造
90	(株)坂下組	宮崎市	土木建築工事
80	(株)菅組	大分県豊後高田市	土木建築工事
70	(株)ふくや	福岡市	水産加工品製造
70	長崎魚市(株)	長崎市	生鮮魚介卸
70	(株)九南	宮崎県都城市	電気工事
70	(株)琉球銀行	那覇市	地方銀行
60	(株)ハローデイ	北九州市	スーパーストア経営
60	(株)佐々木冷菓	長崎県佐々町	冷菓・冷凍食品卸
60	三和酒類(株)	大分県宇佐市	蒸留酒・混成酒製造
60	(株)ニシムタ	鹿児島市	スーパーストア経営
50	(株)にしけい	福岡市	総合警備
50	(株)トライ	熊本市	弁当小売
50	(株)関家具	福岡県大川市	家具・建具卸
50	大英産業(株)	北九州市	住宅企画・販売
40	総合メディカル(株)	福岡市	医薬品小売
40	(株)新生堂薬局	福岡市	医薬品小売
30	ダイレックス(株)	佐賀市	ディスカウントストア経営
30	(株)臼杵造船所	大分県臼杵市	船舶建造・修理
30	フェニックスリゾート(株)	宮崎市	旅館・ホテル経営
20	(株)レバルファイブ	福岡市	ソフトウェア開発

（2）業種別構成

業種別にみると、「建設業」が4946社（構成比31.4%）で最多。「サービス業」が3702社（同23.5%）、「小売業」が1886社（同12.0%）で続いた。

周年別にみると、110周年以上では「製造業」が最多、100周年では「卸売業」が最多、50周年と30周年では「建設業」が最多と、業種別構成は周年ごとにバラつきがある。とりわけ、「建設業」の構成比は50周年で4割強ながら、10周年では2割強に減少。「製造業」や「小売業」の構成比は110周年で2割を超えているものの、年を追うごとに減少していく傾向が見て取れる。

他方、「サービス業」は業歴が浅い企業群に集中しているが、110周年以上の構成比も大きい。これは、老舗の飲食店や旅館・ホテル、病院・診療所が存在することや、所有していた不動産を賃貸駐車場として運用するなど業態を変更してきた企業が含まれるためである。

■「周年」企業の業種別構成

	10周年		30周年		50周年		100周年		110周年以上		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
建設	537	23.6%	910	32.3%	1,161	44.8%	11	9.7%	10	6.9%	4,946	31.4%
不動産	232	10.2%	247	8.8%	87	3.4%	6	5.3%	4	2.8%	994	6.3%
製造	98	4.3%	200	7.1%	208	8.0%	22	19.5%	40	27.6%	1,244	7.9%
卸売	195	8.6%	300	10.7%	217	8.4%	34	30.1%	27	18.6%	1,742	11.0%
小売	197	8.7%	269	9.6%	300	11.6%	22	19.5%	36	24.8%	1,886	12.0%
運輸	54	2.4%	58	2.1%	106	4.1%	2	1.8%	0	0.0%	441	2.8%
サービス	660	29.0%	716	25.5%	438	16.9%	12	10.6%	25	17.2%	3,702	23.5%
その他	300	13.2%	113	4.0%	73	2.8%	4	3.5%	3	2.1%	821	5.2%
合計	2,273	100.0%	2,813	100.0%	2,590	100.0%	113	100.0%	145	100.0%	15,776	100.0%

（3）売上高規模別構成

売上高規模別にみると、「1億円未満」の中小・零細企業が9053社（構成比57.4%）で約6割を占めた。「1億円以上10億円未満」が5742社（同36.4%）で続き、年商10億円未満の企業が全体の9割超を占めた。

「1億円未満」の企業の割合は、10周年で約3分の2を占めるのに対し、50周年では約半数、100周年では約3分の1にとどまった。

■「周年」企業の売上高規模別構成

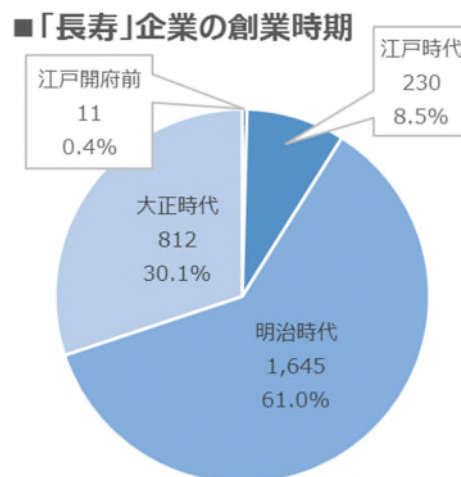
	10周年		30周年		50周年		100周年		110周年以上		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
1億円未満	1,539	67.7%	1,734	61.6%	1,359	52.5%	40	35.4%	75	51.7%	9,053	57.4%
1億～10億円未満	679	29.9%	940	33.4%	1,052	40.6%	51	45.1%	43	29.7%	5,742	36.4%
10億～50億円未満	47	2.1%	115	4.1%	145	5.6%	13	11.5%	20	13.8%	774	4.9%
50億～100億円未満	5	0.2%	16	0.6%	21	0.8%	5	4.4%	4	2.8%	108	0.7%
100億円以上	3	0.1%	8	0.3%	13	0.5%	4	3.5%	3	2.1%	99	0.6%
合計	2,273	100.0%	2,813	100.0%	2,590	100.0%	113	100.0%	145	100.0%	15,776	100.0%

2. 創業100年以上の「長寿」企業

（1）創業時期別構成

九州で2018年に業歴100年以上となる「長寿企業」は2698社に上ることがわかった。2010年9月の調査開始以降の最多だった前年（2590社）を上回った。

創業時期別にみると、「明治時代（1868～1911年）」が1645社（構成比61.0%）で最多。新たに100周年を迎える113社が加わる「大正時代（1912年～）」が812社（同30.1%）で続く。江戸時代以前（～1867年）に創業したのは計241社（同8.9%）だった。



（2）業種別構成

業種別にみると、「製造業」が722社（構成比26.8%）で最多。次点の「小売業」（667社、同24.7%）と合わせた2業種で過半を占めている。「卸売業」も564社（同20.9%）で2割を超えた。

「製造業」は、江戸時代以前で計123社（構成比51.0%）と過半を占め、蒸留酒（焼酎）や清酒のほか、しょう油や味噌（みそ）などの調味料、菓子、陶磁器のメーカーが目立った。

他方、「小売業」は、明治時代で425社（同25.8%）、「大正時代」で195社（同24.0%）と、いずれも創業時期別のトップ。取り扱い品目をみると、呉服や衣料品のほか、酒類、医薬品、菓子などが中心で、燃料販売店がガソリンスタンド経営へ、また、酒類や米穀類の販売店がコンビニエンスストア経営へと業態転換したケースも見られた。

■「長寿」企業の業種別構成

	江戸開府前		江戸時代		明治時代		大正時代		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
建設	1	9.1%	7	3.0%	114	6.9%	102	12.6%	224	8.3%
不動産	1	9.1%	7	3.0%	59	3.6%	26	3.2%	93	3.4%
製造	7	63.6%	116	50.4%	421	25.6%	178	21.9%	722	26.8%
卸売	1	9.1%	34	14.8%	343	20.9%	186	22.9%	564	20.9%
小売	1	9.1%	46	20.0%	425	25.8%	195	24.0%	667	24.7%
運輸	0	0.0%	0	0.0%	30	1.8%	20	2.5%	50	1.9%
サービス	0	0.0%	19	8.3%	215	13.1%	87	10.7%	321	11.9%
その他	0	0.0%	1	0.4%	38	2.3%	18	2.2%	57	2.1%
合計	11	100.0%	230	100.0%	1,645	100.0%	812	100.0%	2,698	100.0%

（3）地域別

地域別にみると、「福岡県」が792社（構成比29.4%）で最多。「熊本県」が416社（同15.4%）、「佐

■「長寿」企業の地域別構成

	江戸開府前		江戸時代		明治時代		大正時代		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
福岡県	3	27.3%	64	27.8%	490	29.8%	235	28.9%	792	29.4%
佐賀県	2	18.2%	37	16.1%	216	13.1%	103	12.7%	358	13.3%
長崎県	1	9.1%	39	17.0%	225	13.7%	90	11.1%	355	13.2%
熊本県	1	9.1%	32	13.9%	270	16.4%	113	13.9%	416	15.4%
大分県	3	27.3%	40	17.4%	197	12.0%	95	11.7%	335	12.4%
宮崎県	0	0.0%	5	2.2%	104	6.3%	92	11.3%	201	7.4%
鹿児島県	1	9.1%	10	4.3%	132	8.0%	79	9.7%	222	8.2%
沖縄県	0	0.0%	3	1.3%	11	0.7%	5	0.6%	19	0.7%
合計	11	100.0%	230	100.0%	1,645	100.0%	812	100.0%	2,698	100.0%

賀県」が358社（同13.3%）、「長崎県」が355社（同13.2%）と続いた。

「佐賀県」と「鹿児島県」では製造業の構成比が3割を超えた。「佐賀県」では陶磁器、清酒、畳、菓子、茶類のメーカーが目立ち、「鹿児島県」では4割強が焼酎メーカーだった。

まとめ

2018年に「周年」を迎える企業は、九州に1万5776社あり、その0.7%に当たる113社が「100周年」を迎えて、「長寿」企業の仲間入りを果たすことが分かった。

（株）ふくやは2018年の創業70周年を記念し、直営各店で感謝祭を開催するほか、記念商品の販売を開始した。このように「周年」を機とした施策は、ブランド定着や社員の士気向上を促し、企業活力の向上にも繋がる。また、各社が技術や暖簾（のれん）を後世に継承していくことの重要性を再認識する機会にもなりうる。

本調査では創業・設立から10年刻みでの「周年」を調査したが、5年刻みで「周年」を祝う企業もあるうえ、支店・営業所の開設、製品・サービスの発売開始、施設の開業などから起算したさまざまな「周年」が存在している。2017年に開業20周年を迎えた福岡市・天神の百貨店「福岡三越」が記念のセレモニーやセールを開催したのが好例だ。こうした周年記念行事などを通じ、さらなる飛躍を遂げる企業が増えることを願うとともに、2018年に「周年」を迎えた企業が揃って「長寿」企業の仲間入りを果たすことを期待したい。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 福岡支店情報部 担当：三好暁久

TEL：092-738-7779（直通） FAX：092-738-8687

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および無断引用を固く禁じます。